

「With コロナ時代における未来アイデア」
応募用紙

○応募者

氏名・法人

・団体名	H2L株式会社
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデアの部門を下記から1つ選んで丸(○)を記入してください。			
	未来デザイン部門	○	未来テクノロジー部門

アイデア名	COVID-19のため入所者との面会が困難となっている高齢者施設や病院における、1/1透過ホログラムを用いたHoloD(ホロディ)を用いた遠隔コミュニケーション
-------	--

提案の概要(200字以内)
神奈川県内の高齢者施設や病院にHoloDを設置し、新型コロナウイルス感染症に罹患するリスクなく、入所者と家族や友人とのコミュニケーションを支援します。既存の機器である電話や、PCを使ったビデオ会議とは異なり、コミュニケーション相手を等身大の透過ホログラムに映すことで、入所者の元実際に相手が来訪したような感覚を再現し、入所者の孤立感や精神的ストレスを解消します。

提案に当たっての現状・課題・背景 ※様式自由
【現状】 新型コロナウイルス感染拡大が続いている昨今、重症化リスクの高い高齢者への感染を防ぐために、お盆の帰省や、病院や高齢者施設に入所している家族への面会を自粛するケースが増えています。
【課題】 人間は社会的な生物であり、自身で気軽に外出することができない高齢者にとっては特に、家族と会えない日々が続くことで精神的なストレスがかかっているものと考えられます。 そこで、既存のPCを用いたビデオ会議システムとは異なり、1/1の透過ホログラムを用いたHoloDによって、等身大の家族とのコミュニケーションを取ることで、入所者の元に家族が来訪しているような感覚を再現します。
【背景】 HoloDは元々オフィスでの利用のほか、専門知識やホスピタリティを要する営業や接客、受付といった、高度なコミュニケーションが必要となる業務への用途が想定されています。現状いくつかの企業様と、オフィスワーク、不動産営業(モデルルームへの設置)、ホテルコンシェルジュとしての利用についてトライアル利用がされたり、引き合いを受けています。 上記は業務において使用されることが想定されており、直接商取引につながらないような用途については、関心を持たれることはあるものの、実施導入にまで至っておりません。 そこで、直接商業のために利用する場合以外にも、HoloDの強みである1/1の透過ホログラムを用いたコミュニケーションを活かす場所として、高齢者とのコミュニケーション用途への応用を提案させていただきました。

提案を実施することによる効果、提案の実現可能性や実現に当たっての課題 ※様式自由
【効果】 新型コロナウイルス感染対策のため、来訪者との面会を自粛している高齢者に、HoloDを通じて実際に相手

が来訪したような感覚を再現することで、高齢者が社会的に孤立することを防ぎ、精神的ストレスを軽減します。

【提案の実現可能性】

HoloD は既に H2L により開発されたシステムであり、人の上半身を映し出すアクリル板と、人を映し出すためのプロジェクター等から構成されています。一度設置した後は、高齢者施設の職員による照射のための PC 操作、プロジェクター操作で簡単に動作させることができ、PC の専門スタッフによる操作が不要です。

インターネット環境と PC があれば、HoloD を動作させることができます。

【実現にあたっての課題】

HoloD はハードウェアであるため、アクリル板やプロジェクターの調達に費用が必要となります。通常は HoloD 利用料からこれらの費用を捻出しておりますが(参考:HoloD サイト <https://holo-d.com>)、今回のご提案は商業利用でなく、高齢者施設での利用の実証となるため、利用者からの利用料徴収は難しいのではないかと考えています。そこで、HoloD 一式の用意、設置費用のため、一式あたり 20 万円程度の補助を頂けると大変助かります。

提案の詳細 ※様式自由

【神奈川県内高齢者施設への HoloD 設置】

神奈川県内の高齢者施設に HoloD を設置し、入所の方が家族の方とのコミュニケーションを取る支援をさせていただきます。HoloD の設置は弊社が行い、使用説明も現地で行います。

ご利用いただいた入所者や職員の方には、アンケートをお願いさせていただき、HoloD のメリットや課題について聴取させていただきたく存じます。

【HoloD 一式の用意、設置のための補助のご依頼】

上述の【実現にあたっての課題】に記載の通り、HoloD はハードウェアであるため、構成物の調達、用意に費用がかかります。通常は商業利用では、利用者から利用料金をサブスクリプションにより受領しておりますが、今回の提案は商業利用ではなく高齢者施設におけるコミュニケーション用途となるため、利用料金の徴収は難しいのではないかと考えております。そこで、HoloD 一式の用意、設置費用として、一式あたり 20 万円程度の補助をいただけますと大変助かります。

ご検討どうぞよろしくお願い申し上げます。

※「提案の概要」以下の項目は、適宜記入欄を拡張して構いません。

※様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又は PDF 形式)で提出していただいても構いません。ただし、本応募用紙と合わせて最大 20MB までです。